



11月のできごと



★じゃがいもの収穫&あさがおの種まき★

気温がぐんぐん上がる日も増えて、畑のじゃがいもは花が咲かないうちに、葉や茎が枯れてしまいました。「土の中はどうなっているかな？」とドキドキしながら掘ってみると、次から次へとじゃがいもが出てきました。みんなで宝探しをするかのように夢中でじゃがいもを掘り、見つけるたびに大きな歓声が上がりました。たくさんのじゃがいもを使って、「じゃがいももち」を作りました。大切にお世話をしてきた野菜の味は、最高だったようです。「せんせい、おかわり！」の声も上がりました。食べた後は生活ノートを開いて、作り方をメモする姿がありました。おうちの人にもこの喜びとおいしさを伝えたかったようです。



今度はあさがおの種をまきました。4月の「G1を迎える会」で、G2のみんなからももらった大切な種です。大事に分けて、1人3粒ずつプランターにまきました。「早く芽が出て大きくなるといいな。」「来年のG1のみんなにあげるためにも、がんばりたいな。」というつぶやきが聞こえてきました。

さっそく毎日のお世話を欠かさず、水やりをしたり、草を取ったりしています。自分のあさがおだけでなく、友達のプランターもチェックして、水が少ないと思うと足してあげる姿も見られます。植物の栽培を通して、自然や命の大切さ、協力する心を学んでいます。



無事にみんなのあさがおが芽を出しました。